

コロナ感染症対策（改）について

新型コロナウイルス感染症対策は継続してまいります。教会活動の正常化に向けて、以下のように感染症対策を変更していきますのでご理解、ご協力をお願いします。

10月9日以降の感染症対策

1. 体調に不安のある方は教会に来ることを御遠慮ください。現在、ミサに出席する義務は東京教区より免除されています。
2. 座席は前後左右を見て間隔を開けてお座りください。ただし、同居家族は一緒に座っていただいても構いません。
3. 屋内では①マスクの着用（不織布マスク推奨）②換気③手指の消毒をしっかりと行ってください。屋外でのマスク着用については政府の基本対処方針に従ってください。
4. ミサ中、全員が唱える祈りは小さい声で唱えることができます。（大きいと思われる声では不可）
5. **コロナ感染状況を見ながら、ミサ中歌うようにしていきます。**
ただし、①小さな声（大声不可）で歌う。②ミサ中歌う箇所はさしあたり限定する。（徐々に増やしていく）
6. **奉納行列は感染症対策をして行います。ただし、聖水は設置しません。**
7. 聖体拝領は今しばらくの間、手で行ってください。また、主日のミサでは拝領する前に手指の消毒し、間隔を開けて並んでください。
8. 主日のミサに参加する際は「ミサ参加者名簿」に名前を記入してください。
9. 冠婚葬祭等は除いて、ミサは極力自分の所属する教会で与ってください。他教会もコロナ感染症対応に苦慮しています。
10. **飲食を伴う活動については教会委員会にご相談ください。**